

有限会社  
『ブルーリバー』  
熱き思い



青河町の概要

国道54号線が主な幹線道路

JR芸備線も通っているが駅は無い

中国自動車道も通っているがインターチェンジは無い

きっかけ

思いは平成7年

学校を守る  
地域を守る

現状のままでは地域が寂れる

有限会社『ブルーリバー』

会社の設立の背景

現状のままでは地域が寂れる

平成14年6月法人登記

社員9名(出資者)

出資額900万円(現在は1000万)

**出資社員の約束**

- 脱退しても出資金は返済しない  
相続のみ
- 配当金はない

会社設立の目的

**地域の価値観を高める**

地域人口の減少に歯止めをかける

小学校児童数の確保に努める

## ブルーリバーの社員



メンバーは異年齢

## 定住事業への取り組み方法

青河町の位置的条件： 中心部へ10分  
広島へも一時間圏内



団地等による人口誘致

地域にあった人口の誘致



適正な町の  
コントロール？



人口は常会へ分散  
地域への理解と協力のできる人

## 入居条件

- 小学生以下の子供のいる家庭
- 学校教育へ理解と協力ができること
- 地域行事には積極的に参加すること
- 常会へは必ず加入すること

## 1号棟・2号棟の建設 平成15年3月より入居



## リホーム住宅

### 転居者より住宅A棟の寄贈



修繕作業は皆で楽しみながら

## 中古住宅の購入と改装B棟・C棟

通学条件に住宅用意  
— 会社設け格安賃貸  
小学校存続へ住民奮闘  
子育てもサポート  
学校から  
地域から



17年度

## 最初の永住家族決定

永住家族  
念願の定住家族が誕生  
独白策で高まる地域価値

4号棟 3号棟

平成18年3月  
完成と同時に入居  
父・母・子ども2人

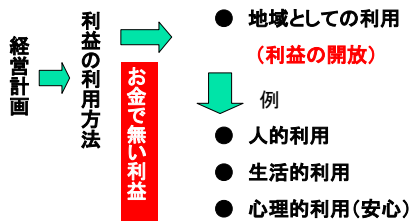
## 発足時の目標10棟達成

平成19年  
7棟の新築  
3棟のリホーム住宅

定住住宅が10軒日  
小学校控存続に効果発揮

## ブルーリバーの利益

- 地域に人が来てくれる事
- 地域が元気



## 空き家対策の課題

荷物がある(倉庫代わり)  
墓参りに帰るとき困る  
貸すときの修繕費の負担?

## 空き家の活用への取り組み

22年度

家主

現状のまま

借上

賃料支払



(有)ブルーリバー  
修繕整備

賃料修繕費  
上乗せ  
家賃

居住者

## 定住促進の成果



賃貸住宅

住んでみて  
よかった

3家族マイホーム  
新築

10家族  
38人

三次市・空家バンク  
4家族22人

14家族60人



## ブルーリバーの未来

定款

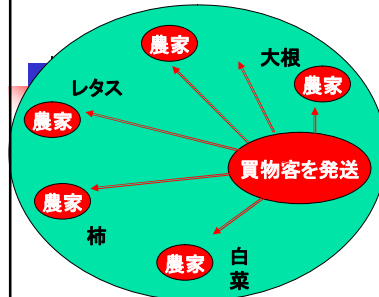
賃貸住宅の建設

農産物加工販売

地域づくり会社

(現在約1万4千㎡の開発用地も保有)

## ● ワンストップステーション



高齢化農業への支え

労働力  
品質  
安心・安全  
交流

一人一人に対応できる手法

## 取り組みの出来る要因

メンバーに恵まれた

成果が見えてくる

楽しみながら出来る

地域の衰退している現実を感じた

## 定住政策への要望

- 就労の問題
- 現況に即した許認可とスピードUP
- 行政の長期ビジョン方向性  
( Uターン・Iターン者への 手立 )
- 地域を守っている者が報われる政策

ご静聴ありがとうございました。

今後とも よろしくお願ひします。